

由布院温泉 歴史と文化が紡ぐ未来へ

100周年の駅舎と50周年の芸術祭が迎える新たな節目

大分県由布市に抱かれた名湯、由布院温泉。豊かな自然とアートが調和するこの地が、2025年、記念すべき大きな節目を迎える。温泉客を迎え続けてきた玄関口「由布院駅」は開業100周年。そして、この地の文化的な礎を築いてきた「ゆふいん音楽祭」と「湯布院映画祭」は、共に半世紀の歴史を刻む。単なる温泉地ではない、由布院ならではの深い魅力の源流を、その歴史と共に紐解く。



開業

100周年

100年、旅人を迎えて。 由布院駅、ありがとう。そしてこれからも。

100周年記念イベント

7月29日(火)



由布院名物、観光辻馬車も50周年



昭和40年後半の由布院駅

「由布院駅」は1925年7月29日に「北由布駅」として開業し、1950年に現在の「由布院駅」に改称。1990年、大分県出身の世界的建築家・磯崎新氏が設計し、現在の駅舎が完成した。そして、2025年7月29日に100周年を迎える。

駅舎はイタリア・フィレンツェのメディチ家礼拝堂をイメージして設計され、木造で黒塗りの外観。中央部には高さ12メートルの吹き抜けのあるコンコースが配置され、太陽光が注ぎ込む明るい空間。

特徴的なのは「ラッチのない改札」で、ヨーロッパにならった本邦初の設計として注目された。駅員が広い出入口の横で改札を行うシステムは、開放的な雰囲気を出し、由布院らしさを醸し出している。

由布院駅には由布院温泉を象徴する「ゆふいんの森号」、荘厳で豊かな旅を創出するクルーズトレイン「ななつ星 in 九州」、久大線の成り立ちを冠した「かんぼち・いちろく」といった数々の観光列車が行き交い、特別な旅行に彩を添えている。由布院温泉観光協会では「駅から始まる、歩いて楽しむ由布院温泉」をキーワードに、のんびりとした「ゆふいん時間」の創出を目指している。由布院100年の杜の象徴として緑化された辻馬車の発着場からは、2024年に新調した二台の辻馬車が今日もまち中へカッポカッポと歩みを進める。

また、「乗る」と「歩く」が楽しくなるグリーンスローモビリティ「ノルク」も駅を発着点にしており、これからの私たちが目指す未来に続くサステナブルな由布院温泉が、まさに由布院駅から始まっている。



芸術が息づくまち、由布院。 映画と音楽が紡ぐ、50年の余韻。

ゆふいん音楽祭は1975年にはじまる。その背景には、同年4月21日に発生した大分県中部地震があった。地震による観光低迷を吹き飛ばそうと、当時の観光協会の若者たちが「星空の下小さなコンサート」として第1回音楽祭を企画。演奏家はほとんど無償で出演し、運営もボランティアが支えるアットホームな音楽祭として出発した。

今年50年を迎えるゆふいん音楽祭2025では、日本を代表する素晴らしい演奏家の方々をお迎えし質の高い室内楽をお楽しみいただくと共に、次の50年に向けてゆふいん音楽祭がどうあるべきかを模索する機会と捉えている。テーマとなるのは「音楽を愛する集団であれ」という言葉。

音楽に真摯に向き合いつつ、音楽そのものを愛する集団として、これからの50年を創出する節目の音楽祭にぜひ足を運んでいただきたい。



前回は万博1970年の由布院駅



初期頃の音楽祭



現在の音楽祭

湯布院映画祭は1976年にはじまる。現存する映画祭の中では日本で最も古い歴史を持つ。誕生のきっかけは、ゆふいん音楽祭と同様に1976年の大分中部地震。地震からの復興と観光振興を目的として、湯布院町のまちづくりグループと大分市内の映画ファングループが意気投合して誕生した。

前夜祭では由布院駅前を使用した野外上映会を参加無料で実施しており、由布院温泉の夜風に吹かれつつ晩夏の宵を映画と共に楽しむことが出来る。また、湯布院映画祭の大きな特色として上映が終わった後に行われる、監督や演者さんを交えたシンポジウムがあげられる。時に熱のこもった議論が交わされることもあるこのシンポジウムは、映画視聴以上に楽しみにされており、湯布院映画祭ならではの醍醐味である。

今年ついに第50回を迎える湯布院映画祭。「映画館ひとつない町。しかしそこに映画はある。」このテーマに映画祭50年の想いと、由布院温泉が求めた文化の薫りと交流の結晶が込められている。



第1回映画祭ホルノシンポジウム



手書き看板(第5回映画祭)



前夜祭の野外上映会



野外に設置された映写台



ゆふいん音楽祭

7月25日(金)~
27日(日)



湯布院映画祭

8月21日(木)~
24日(日)



一般社団法人 由布院温泉観光協会
一般社団法人 由布市まちづくり観光局

〒879-5114 大分県由布市湯布院町川北4-1
〒879-5114 大分県由布市湯布院町川北8-5

<http://www.yufuin.gr.jp/>

